

# 第1章 調査の目的と方法



## 1 - 1 調査の背景

梶野公園は、平常時は東小金井地区の緑創出の拠点として、また災害時には周辺住民の一時避難場所としての機能をもったオープンスペースとして整備することが求められている。

当該公園用地は、かつては東京都の苗圃（びょうほ）として利用されていた土地だが、以下のように、昭和 37 年 7 月に都市計画公園として都市計画決定された。また、第 3 次基本構想・後期基本計画（平成 18～22 年）において、「市民の身近な憩いの場・レクリエーションの場として、公園用地を取得する」として位置づけられ、東京都から買収または有償による貸付の要請を受け、市の公園用地として取得したものである。

昭和 37 年 7 月	梶野公園都市計画決定（面積 約 1.0 ha）
昭和 56 年 6 月	無償貸付として空き地のまま「梶野町こども広場」開始
平成 8 年 1 月	「梶野広場」の無償貸付の協定締結
平成 8 年 2 月	「梶野広場」の開放
平成 19 年 3 月	市の公園用地として用地取得完了

## 1 - 2 調査の目的

本調査は、平成 22 年度の梶野公園開園を目指し、次年度から実施される「梶野公園活用計画」（公園整備基本計画）作成のための基礎調査として、公園整備に対する周辺住民の意向を把握、及び類似公園の事例を把握することを目的とし、以下のような調査を実施した。

- 梶野公園整備に関する周辺住民へのアンケート調査の実施
- 梶野広場近隣住民等のヒアリング
- 類似公園の事例収集と現地視察

**【参考】梶野公園整備に関する今後のスケジュールについて**

**平成 19 年度**：「梶野公園活用計画作成調査」(基礎調査)の実施

梶野公園の整備にあたり、公園整備に対する周辺住民の意向の把握を主目的として、以下の基礎調査を実施します。

梶野公園整備に関する近隣住民へのアンケート調査の実施  
周辺住民へのインタビュー、懇談会の開催  
住民参加による公園づくりや類似公園の事例の収集、等

**平成 20 年度**：「梶野公園活用計画」(公園整備基本計画)の作成

平成 19 年度の基礎調査の結果を踏まえて、近隣住民のみなさんに参加を呼びかけ「公園計画づくりワークショップ」を 5 回程度開催し、「近隣住民が望んでいる梶野公園の姿」や「整備後の公園の運営・管理のあり方」について、住民のみなさんの意見・提案を取りまとめながら、『梶野公園活用計画』(公園整備基本計画)を作成します。

**平成 21 年度**：梶野公園整備実施計画の作成

平成 20 年度に作成する『梶野公園活用計画』(公園整備基本計画)を基に、公園整備工事の実施計画を作成します。

また、整備後の公園の運営・管理の方法等について、市と住民のみなさん方との協議・協力体制をつくり、具体的な運営・管理のルールづくりを進めます。

**平成 22 年度**：梶野公園整備工事の実施

平成 21 年度に作成する実施計画に基づき、年度内の開園を目途に整備工事を進めます。

なお、住民のみなさんに愛される公園となるよう、住民のみなさんとの協働でオープニングイベントを企画・実施したいと考えています。